



第 1224 回例会報告

平成 23 年 5 月 26 日(木) 晴

会長挨拶

会長 長崎政直

驚き!! 原発誘致

先週、土曜日に、下諏訪体育館において、ガールスカウトの入団式にお招きを受け、行って参りました。新入団者が5名もいて、羨ましく思いました。その折り、ガールスカウト運動90周年にあたり、永年にわたるガールスカウト運動発展への貢献ということで、感謝状を社団法人ガールスカウト日本連盟から頂きました。尚、挨拶の中で、当会は会員数減少で、援助も細るばかりですが、会員拡大をはかり、従来どおりの援助を続けたいので、しばらくは我慢をとお願いしてまいりました。以上、ご報告です。

今週も東日本大震災・原発関連のお話をいたします。

先週、この震災を通して、今の日本が見えてくると申しました。震災に関わって見えてきた寂しい現実、政治状況です。与野党とも政争に明け暮れ、復興についての議論は、原発へ海水注入を指示した、しない、言った、言わない・・・に終始し、肝心の復興計画に議論が及びません。原発事故により被災した人々、そして地域をどうしていくのか、さらに、これからもエネルギーを原発に頼っていくのか、そうしたことに論議を尽くしていくことこそが、今、大事なことだと思うのです。

それにしても原発ですが、電源開発促進特別会計より、135万kw級の原発設置前後の20年間に900億円が地域振興を名目に当該行政に入ってくるという現実、は、驚きです。運転開始10年前から10年間で391億円が交付され、稼働後は固定資産税を含め、502億円が歳入になります。平均45億円が入ってくるのです。(45億円という金額は、下諏訪町で年間に集められる税金額に匹敵します。)

御前崎市は人口36,000人、予算規模166億円、原発関連交付金が42%を占め、固定資産税、中電関連で47億円という、まさに原発に依存している市なんです。原発施設について、固定資産税は10年間で三分の1ほどに減少して行きますから、原発依存の市としては、減少分を補填しなければなりません。そこで第2炉、第3炉と新規の原子炉建設頼みになって行くという

構図のようです。一度、原発に手を染めれば、それが増殖していくメカニズムということなのでしょう。

こうした交付金措置は、原発自体が、危険なもので、迷惑なものという前提があるからで、誰もが解っていることなのだと思うのです。

過去の経験に照らせば、原発事故後、スリーマイル島は無人の島になり、チェルノブイリ30km圏に、人は住めません。そして、日経の5月25日朝刊には文部省の調査では、「原発に近い同県の飯館村や浪江町の一部を含めた計約600平方キロメートルの地域で、汚染濃度が1平方メートルあたり148万ベクレルを超えた。これはチェルノブイリ原発の周辺地域で強制移住の基準となった放射性レベルだという。

それを下回る同55万5000～148万ベクレルの汚染地域は、川俣町や葛尾村の一部など合計約700平方キロメートルに達した。汚染地域の面積はチェルノブイリ原発事故の5分の1～10分の1という。」記事が載っておりました。

これでも「原子力村に住む原子力利権の人々」は、原発推進を叫ぶのでしょうか。

◇幹事報告◇

1. 文書受領・配布連絡並びに連絡事項

- ①ローターアクト30周年地区大会(7月開催)の出席要請を受領致しました。開催時期の関係で次年度にて対応をお願い致しました。
- ②本日の理事会にて6月例会が確定致しました。別便にてFAX連絡致します。
- ③国際ロータリーの定款規則等の変更に対処して 当

■ニコニコ BOX

26名	33,000円
累計	116,800円
目標額	130万円
達成率	89.8%

■今週のことば

結婚から 55 年になりました。
ダイヤモンド婚まで生きられる
でしょうか？

尾上 正弘

■出席報告

会員数	35名
出席対象	35名
出席者数	26名
出席率	74.24%
前回修正	82.8%

■次回のプログラム

6月16日
「第26期事業報告」



会の細則〔第4条・第8条・第9条・第10条〕の変更が必要となりました。6月23日に臨時総会を開催致します。上程案を配布致しました。

④次年度に関わる理事会上程議案について次年度理事予定者会議に委託することが理事会にて議決されました。

⑤ウィークリー（諏訪・岡谷エコー）を受領しましたので回覧いたしました。

⑥日本ガールスカウト90周年を記念して 当会に感謝状が贈られました。長崎会長が赴いて受領してまいりました。

⑦国際奉仕委員会によるフィリピンセブ島支援訪問が6月10日・11日の2班にて催されます。

⑧次回の例会は5月29日（日）朝6時50分秋宮集合の環境浄化例会となります。下諏訪中学校との共催につき宜しくお願いします。尚、6月2日（木）は振替休会日です。

⑨今期の最終月（6月）を迎えます。「まとめる事はまとめ、出来ない事は出来ない。総括して次年度に伝えて下さい。（会長談）

1224 回例会

「返済不要の助成金受給のコツ」

羽吹秀臣会員 会員卓話

厚生労働省の助成金は数多くありますが、知らないばかりに受給のチャンスを逸してしまった会社も数多くあるのではないのでしょうか。受給できるものを逃さないためにも、人を雇う・従業員が育児休暇を請求してきた・新規に事業を起こしたい・設備投資をしたい等の時は、まずハローワークに相談してみることが重要となってきます。それと同時に社会保険労務士にも相談してみましよう。返済不要なのでから()



「諏訪市市議会議員になって」

社会奉仕委員長 森山 広

まず、この程は諏訪湖ロータリークラブの例会の貴重なお時間を頂戴し、卓話をさせて頂く事について、担当委員会のクラブ奉仕委員長である蒲地委員長ならびに

会長、幹事、会員の皆様には心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

私は、このほどの統一地方選挙におきまして多くの皆様にご支援を賜り諏訪市議会議員に初当選を果たす事ができました。御尽力いただき本当にありがとうございました。心から厚く御礼申し上げます。

森山ひろしは、皆様のご期待にこたえることができずように、諏訪湖ロータリークラブで学んだ精神を忘れずに精一杯、議員活動に努める所存でございます。

何卒、これからもロータリー会員としても議員としてもご指導ご鞭撻をいただけますようお願い致します。

今回の選挙では後援会長を務めていただきました渡邊会員には本当にお力添えを頂きました。また、渡邊会員は、私がこのロータリークラブに入会のスポンサーでもあります。

渡邊会員とは今から4年前に地区で知り合い、前回の県議選でお世話になり、落選した私に「地域に貢献する事」や「社会奉仕をすること」の1つとしてロータリークラブへの入会を導いていただきました。

また、幸いにも北原会員も大役の女性部長を引き受けていただき、同じ地区、ロータリーのよしみ上、本当に協力いただきました。

また、直接に投票権がなくても全会員の皆様に心からお支えいただき、陣中見舞いも頂戴し、本当にありがたく思っております。

ロータリアンとしての絆と皆様のお心に感謝の言葉ありません。

私は、暖かい皆様のいらっしゃる諏訪湖ロータリークラブが大好きです。

本年度、長崎会長の下での委員長もあと1ヵ月となり、今後は私事でご迷惑をお掛けすると思いますが、次期の三村会長にもお力になれるよう励みたいと思っております。

また、市議としての活動も一生懸命に勉強し、市民の声を市政に届ける事ができるように志をもって望んで参ります。今までは経済人としてロータリー活動の要点でもある四つのテストが心構えであるならば、自分としてはこのテストを政治活動においてもあてはめ、より良い社会と安心で安全な豊かなまちづくりのために生かせるように議員としての指針にしていきたいと思っております。私の座右の銘は「誠心誠意」です。地域の人たちと共に意見を交わし、アイデアと行動力で誠心誠意に努め、努力を惜しまないことで成し遂げることができると信じています。

最後に、皆様方の前でお時間を頂き、卓話として選挙戦や当選後の会派の話、近況のご報告ができましたことありがとうございました。

今後とも何卒宜しく願いいたします。

第1223回例会・会員卓話の原稿が、忙しい中、森山会員から届きました。一週遅れですが記載します